

その他、各事業者の取組

旭建設株式会社 (Superior☆☆)

「ゴール7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」会社に太陽光パネルを設置することにしました。

エシカルビューティーラボ (Standard☆)

「ゴール12：つくる責任つかう責任」弊社商品のオリエンステラはシャンプーコンディショナーの量り売りを行っています。量り売りすることにより、容器を繰り返し使用することができ余分な容器を減らすことができ、必要な量を必要なだけ購入することが出来ます。また、その中身も生分解性の高い成分を使用し人や環境に配慮したモノづくりに力を入れています。



荏原実業株式会社 横浜営業所 (Standard☆)

「ゴール7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」建設工事で使用する仮設現場事務所に、太陽光発電システム（パネル+蓄電池）を搭載しています。建機レンタル大手、(株)カナモト様との共同開発で、当社グループ・荏原実業パワー(株)の製品を組み合わせた「クリーンエネ・ハウス」を当社施工現場にて活用中です。発電機や商用電源が不要の「オフグリッド」対応で、設置後すぐにエアコンや複合機を利用することができます。太陽光による発電だけでは足りない場合でも、商用電源と組み合わせて使用することができ、災害時・緊急時の拠点や避難場所にも活用可能です。今後、全国へ展開予定です。



大豊建設株式会社 (Superior☆☆)

「ゴール1：貧困をなくそう」こども食堂支援自動販売機を全国の建設現場に設置して、売上の一部をこども食堂に寄付をしています。



株式会社大山組建材 (Standard☆)

「ゴール11：住み続けられるまちづくりを」子育てしやすいまちづくりとして、こども食堂のお手伝いや寄付、お菓子の提供などを行い、子供と親の居場所づくりに貢献しています。



株式会社カズキ (Standard☆)

「ゴール 8：働きがいも経済成長も」人材の補強で 4 週 8 休に向けて取り組んでいます。「ゴール 11：住み続けられるまちづくりを」地域スポーツ活動に寄付しています。

京浜電設株式会社 (Superior☆☆)

「ゴール 3：全ての人に健康と福祉を」女性特有の病気や、いじめ防止に関する横浜市のイベントに、当社の「電気工事」という職種を活かしライトアップの施工協力をしております。毎年 9 月に開催されるピンクリボンかながわでは、乳がんの早期発見・早期治療の重要性を訴える運動に賛同し、横浜市内の主要な建造物をピンク色にライトアップする取り組みに協力しています。ピンクリボンイベントには 2014 年より協力を行っており、中止となった年を除き 2022 年で 8 回目となりました。また、ピンクリボンイベント協力をきっかけに、他イベントへのライトアップ協力の機会も増えました。2 月はカナダ発祥のいじめ反対運動=「ピンクシャツデー 2021 in 神奈川」、4 月は「世界自閉症啓発デー in 横浜」のライトアップイベントにご協力させていただいております。実際にライトアップ実施の際には、横浜の夜景が彩られ横浜の街がひとつになり、施工担当した社員も、イベントに関わることを光栄に感じていることも多いです。また、イベント協力を行う時期には、全社員に向けて「イベントの趣旨やテーマ」を、社内報を通じて紹介し、「ただ施工するだけ」で終わらないような取り組みをしています。それにより、施工担当者だけでなく、他社員の中でもボランティア活動に参加することについて考えてもらう機会をつくっております。今後も横浜地域へ、イベントを通して情報発信することへのお手伝いをしてまいります。(写真提供：ピンクリボンかながわ)



株式会社ケイ・ワイ (Standard☆)

「ゴール 1：貧困をなくそう」寄付型自動販売機を設置し定期的に海外の小学校建設資金を団体に寄付しています。



株式会社コアベース (Standard☆)

「ゴール 11：住み続けられるまちづくりを」 2 か月間効果が持続する除菌・抗菌剤で安心できる環境作りを提供しています。



株式会社櫻井 (Superior☆☆)

「ゴール 7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」 本社屋上に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの利用と共に、電気自動車への切替を行っています。



株式会社三我 (Standard☆)

「ゴール 8：働きがいも経済成長も」最重要ステークホルダーを従業員と位置づけ、体系的な育成で現場力を確保し、企業の持続的な発展と地域経済の成長に寄与しています。

三親住設株式会社 (Standard☆)

「ゴール 2：飢餓をゼロに」磯子区社会福祉協議会を通じて子ども食堂やコロナの影響を受けた家庭への食糧支援を行っています。



株式会社春峰園 (Standard☆)

「ゴール 3：すべての人に健康と福祉を」社員や地域住民誰でも無料で自由に利用できる“ふれあいジム”を会社敷地内に開設しています。



株式会社ショウエイ (Standard☆)

「ゴール 11：住み続けられるまちづくりを」転倒事故を少しでも減らし安全安心なまちづくりを進めるため防滑活動をしています。



株式会社センチュリー工業 (Superior☆☆)

「ゴール 14：海の豊かさを守ろう」港湾工事を施工する企業として、自社で船上からの海洋清掃活動を実施しています。



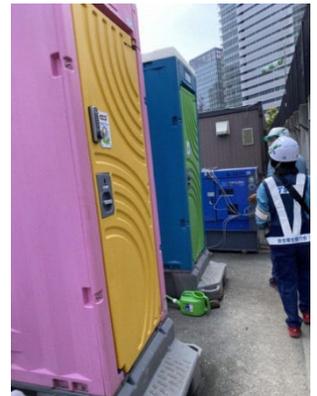
東京ガスエコモ株式会社 (Superior☆☆)

「ゴール 11：住み続けられるまちづくりを」先進的な取り組みではないかもしれませんが、地域密着企業としてスポーツを通じた地域貢献を継続的に行っており、「地域のみならずとのスポーツの輪を広げるとともに、地域グループの健康と生活の向上を図ることを目的」として少年野球大会やママさんバレー大会などを主催しています。



土志田建設株式会社 (Superior☆☆)

「ゴール 5：ジェンダー平等を実現しよう」現場に快適トイレ及び更衣室を設置しています。女性も現場パトロールに同行しています。



Trim 株式会社 (Standard☆)

「ゴール 5：ジェンダー平等を実現しよう」弊社が開発・販売を行う「設置型ベビーケアルーム mamaro」は性別問わずに利用ができ女性専用のスペースが多い国内施設でのベビーケア環境整備に貢献します。



株式会社五六 (フノボリ) (Standard☆)

「ゴール 13：気候変動に具体的な対策を」23 年始動予定ですが、テナントビルへの活水器の導入により、ビル全体で毎年 140t の CO2 削減を目指します。

株式会社五六 **フノボリ** **ELCE** によるCO2の大幅削減！

弊社では、中区元町所在の5階建てテナントビル（左写真）への水処理装置エルセの導入により、給湯に係るCO2の削減キャンペーンを予定しております。

エルセによる温浴効果を利用して各テナントの給湯温度を2℃下げるキャンペーンを展開、店舗利用のお客様やプレスを通じて広く周知します。

家庭のCO2削減ハンドブック（香川県作成・右上図）によると、65ℓの水を使い、湯沸かし器の設定温度を40℃から38℃にし、1日2回手洗った場合、19.4kgの削減とあります。当ビルの1か月の湯使用量は約40㎡なので、上記に当てはめるとCO2削減量は、40,000ℓ×65 ℓ×19.4kg÷12,000kg (=12ℓ) /月となり、**年間で144tの削減**となります。

しかも・・・**30年以上効果持続の実績!!** **ランニングコストゼロ!!**

水処理装置エルセについては下記までお気軽にお問い合わせください。
担当：平沼（080-2338-2972）

■給湯削減
食器を洗う際は低温に設定しましょう。
※給湯器の温度を40℃から38℃に下げると、CO2削減量は約19.4kg削減（※給湯器の容量は19.4㎡、給湯器の温度は40℃から38℃に下げると、CO2削減量は約19.4kg削減）

■CO2削減
CO2削減量は約19.4kg削減（※給湯器の容量は19.4㎡、給湯器の温度は40℃から38℃に下げると、CO2削減量は約19.4kg削減）

■効果
効果は約19.4kg削減（※給湯器の容量は19.4㎡、給湯器の温度は40℃から38℃に下げると、CO2削減量は約19.4kg削減）

マイ建設株式会社 (Standard☆)

「ゴール 8：働きがいも経済成長も」リモートワークの推進、副業・兼業も許可しており、働きやすい環境を目指して活動しています。



有限会社峯岸工務店 (Standard☆)

「ゴール 11：住み続けられるまちづくり を」地域住民の方々と共に防災訓練活動を行い緊急時に対応出来る住みやすい環境づくりを行っています。



目黒建設株式会社 (Standard☆)

「ゴール 4：質の高い教育をみんなに」 建築現場では多くの企業が協力して業務が遂行されていきます。他社と協力して工程を進めていくには高い技術や知識が必要になる為、弊社では、資格や知識を習得するための支援を積極的に行っています。また、協力会社の方々と毎月連絡会議を行い、建設現場で重要な安全教育を行うことで「質」の向上に取り組んでいます。

柳井電機工業株式会社 (Standard☆)

「ゴール 8：働きがいも経済成長も」 毎年全社員に対して自由な日程で連続5日間の有休取得制度を導入し、休日含め9日間のリフレッシュ期間として休養を取ってもらっています。



株式会社ヤマヤ土建 (Superior☆☆)

「ゴール 14：海の豊かさを守ろう」 寄附型自動販売機を設置し、地域の方と共にゴールに向けて行動しています。



横浜植木株式会社 (Superior☆☆)

「ゴール 7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」 市内指定管理公園の植栽管理作業に使用する機械をすべて電動式に替えることでCO2 排出抑制に努めています。



株式会社ヨコハマシステムズ (Standard☆)

「ゴール8：働きがいも経済成長も」街歩きの社内イベントを開催しています。社員みなでお台場で2万歩歩いて健康経営を目指します！



株式会社ライフ・コア横浜 (Superior☆☆)

「ゴール4：質の高い教育をみんなに」工事受注額に応じて市立港南図書館に児童書の寄付を行っています。

株式会社ライフ・コア横浜様より、圖書を50冊ご寄贈いただきました！(2022年9月)

株式会社ライフ・コア横浜様(港南区)より、昨年度に引き続き、今年も港南図書館へ子ども向けの本50冊を寄贈していただきました。ご支援いただき、ありがとうございました。
【ポスター、児童図書】



『はれとどきどき』(矢玉直樹/作・絵 岩崎書店)、『かいてくワケツ 1 はてのたから島』(幸村隆夫/作 あかね書房)、『てくぞく特のびっこおぼけグー・スー・ピー』(末吉雅子/作 あかね書房)、『ムとケロのちまうひ』(藍田ゆか/作・絵 文芸堂)、『ドンクリ山のやまんばあさん』(飯安雅子/作 理論社)ほか45冊

菱建基礎株式会社 (Standard☆)

「ゴール12：つくる責任 つかう責任」
クリーン活動などの地域社会への貢献活動を実施しています。

